

平成26(2014)年 No.496



広報 のだ 8月号

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>

E-mail soumu@vill.noda.iwate.jp

野田村に笑顔の花が咲く。



内
容

LIGHT UP NIPPON × NODA ……	2-3	村からのお知らせ ……	12-13
むらの話題 ……	4-9	お知らせ・情報ステーション ……	14-15
生涯学習コーナー ……	10-11	1歳になったよ ……	16



情熱
 ライトアップニッポン野田村実行委員会は、職種も年齢も様々。今回のイベント成功の裏には、「みんなのために」と汗を流す若者の姿があった。
 東日本大震災で被災した村。人口減少という現実も目の前にある。抱える問題は多いかもしれないが、誰かのためにと力を振り絞る若者の姿を見ると未来に光が見えてくる。



☆☆インタビュー☆☆

扉はいつでも開いています

ライトアップニッポンの花火は普通の花火とは違って、追悼と復興の思いが込められています。村の皆さんが笑顔で元気があつてほしい、そんな気持ちで取り組みました。
 村での開催は今回が3回目。若い人たちの企画で、三陸鉄道の臨時列車を走らせたり、会場限定の通貨を発行したりと新しいことにも挑戦しました。
 会場では、来てくれた人たちが喜んでる姿を見てとても幸せでした。
 これからも野田村の復興と共に、皆さんの笑顔が絶えないように、野田村が、岩手が、東北が、みんなが元気になれる花火を打ち上げられるよう頑張ります。
 ライトアップニッポンの活動は誰もが参加できます。世代を越えていろんな人たちと取り組んでいけたらと思っ



LIGHT UP NIPPON 野田村実行委員会
 委員長 小野寺 健二さん
 おのでら・けんじ 56歳(北区)

LIGHT UP NIPPON × NODA

2011年3月11日に発生した東日本大震災

震災により犠牲になった人たち…
 地元の大切な産業や財産が失われ傷ついた街…

あれから3年と5カ月が経った8月11日

村のみんなに笑顔になってもらいたい
 前向きに1歩を踏み出すきっかけをつくりたい

そんな思いが込められた花火が打ち上がりました



夏空に笑顔咲く

11日に開催されたライトアップニッポン×野田村のイベント。村の有志で構成された「ライトアップニッポン野田村実行委員会」が中心となって準備を重ね、当日を迎えました。
 今年のライトアップニッポンは沿岸被災地を中心に13箇所で開催され、午後7時に一斉に花火が打ち上げられました。
 野田村会場での花火は約1500発。昨年の約6倍です。さらに、今年は花火の打ち上げ場所を会場に近づけ迫力も増しました。
 前日は台風の影響で大雨。当日も午後3時頃までは雨が降りたり止んだりを繰り返していましたが、イベント開始時刻には直前までの雨は嘘のように晴れ渡りました。
 午後7時に花火の打ち上げが始まると、美しい花火に会場からは歓声が上がりました。



当日は三鉄の臨時列車が運行され、列車内からも花火を見ることができました。

新事業への挑戦

委員会では今年、復興教育という新たな試みに挑戦し、7月15日、野田中学校を会場として、ライトアップニッポンの発起人代表である高田佳岳さんを講師に迎えた講演会を企画・開催しました。
 高田さんは講演会で、「子どもたちがこれから悩んだり壁にぶつかった時の役に立てば…」と目標や夢を達成させるために必要な考え方や行動の仕方について、体験をもとに語りかけました。
 講演会を聞いた長内悠華さん(野田中学校3年)は、「人のために何かをする、ということは難しいことだと分かった。一日一日を大切に、地道なことを大切にしていけば自分の目標に近づけるということを学んだ」と高田さんの話から気づきを得ていました。



高田代表の言葉に耳を傾けます

百寿祝

長寿の秘訣の共通点



草取りが楽しくてしょうがないという佐藤くんにさん

100歳を迎えられた佐藤くんにさん(根井)と岩崎ハナエさん(玉川)に村長からのだ焼きの壺や商品券、村長直筆の色紙が贈られました。

長寿の秘訣を伺うとお二人とも「働くこと」と教えてくださいました。

「一生懸命働くと病気もつかないよ」と笑顔で語る岩崎さん。

佐藤さんは今でも大好きな草取りをされているそうです。

100歳を迎えても生涯現役の気持ちで働くお二人に頭が下がります。



たくさんの家族に囲まれて迎えた100歳の誕生日(岩崎ハナエさん)

第35回岩手県精神保健福祉家族大会
家族会を知ってほしい

7月11日に久慈市アンバーホールで開催された本大会では県内各地から約450人の関係者が参加。野田村精神障害者家族会副会長を務める岩崎キクさんが長年に渡る家族会での功績が認められ表彰を受けました。岩崎さんは、「続けてきたことが良かったと思う。たくさんの人に家族会を知ってもらい、参加を呼び掛けたい」と今後の活動に意欲をみせました。



表彰を受けた岩崎キクさん

わいわいまつり in 野田村保育所

心躍る遊びがいっぱい!

子どもたちの大好きな縁日が7月24日に野田村保育所で開かれました。内容はヨーヨーつりやくじ引き、輪投げなど盛りだくさん。準備や店員役は職場体験に来ていた野田



アヒルとカメがすくえたよ~!

中学校の生徒5人も手伝いました。子どもたちは、特別な1日に大満足の様子で、手にした景品やおも



ちゃを大事そうに自分のカバンにしまっていました。

◀楽しんでくれて嬉しいと子どもたちと触れ合う小野紗恵花さん(野田中学校2年生)(写真左)

あづびでランプシェードづくり

世界にひとつだけのランプ

和紙を使ったランプシェードづくりが7月28日、のだ地域福祉事業所あづびで行われました。参加者は5人。和紙をちぎったり貼り合わせていながら自分が思い描くオリジナルランプシェードに仕上げます。参加した米田ミサさんは、「家にもっているよりも良い時間になった。どのような模様にしようか悩んだが、とても楽しく活動できた」と熱中した初めてのランプシェードづくりを振り返りました。



夢中になりすぎて…無言。作業に集中しています



村長から鍵のレプリカを受け取る小野紀行さん



南浜団地に完成した災害公営住宅



真新しい下安家災害公営住宅



初めて家の鍵を手にする橋場ミキさん

災害公営住宅鍵引き渡し式

待ち望んだわが家での生活

7月31日、災害公営住宅である南浜住宅6棟と下安家住宅1棟の完成および入居を祝う式典が役場で開催されました。入居者を代表し、小野さんは「これまで慣れない環境の中で生活してきたが、たくさんの方々のおかげで、我が家での生活をスタートさせることができます。」とこれからの暮らしに期待を膨らませていました。

家が完成し、夢のようです

パークゴルフ用具寄贈式・パークゴルフ体験
パークゴルフの楽しさを体感

パークゴルフ用具工業会(新田潔会長)が主催する復興記念事業が7月29日、アジアの広場パークゴルフ場で行われ、パークゴルフ用具70セットとコース用品9ホール分が村に寄贈されました。

今回の事業には、主催者の“パークゴルフの楽しさを知らせようとともに、地域住民の憩いの場をつくりたい”との思いが込められており、当日は村内の小中学生22人が参加。ルールやマナーを教わりながら体験し、イベントの最後には優勝を争う大会も行われました。

事業に参加した林崎舞凜ちゃんは、「前にやった時よりも楽しくできた」とあらためてパークゴルフの面白さを感じた様子でした。



- 1 村に寄贈されたパークゴルフ用具
- 2 狙え、カップイン!
- 3 参加者で記念撮影



谷復興副大臣現地視察

復興関連の支援を要望

7月17日、谷公一復興副大臣が村を訪れ城内地区の区画整理事業を視察しました。村からは、復興交付金などの継続した財政支援や土砂の搬出によって痛んだ村道の補修に対する手当など4点ほどの要望事項を伝えました。



現地を視察する谷復興副大臣（写真中央）

浅川中学校が来村

村の漁業を五感で学ぶ



畜養施設を見学する生徒

福島県浅川町立浅川中学校の1年生77人が教育旅行で来村し、乗船体験やホタテ釣り、畜養施設の見学などを行いました。施設見学では、ホタテを触ってみたい目の数を数えてみると興味津々。ホタテも試食し、「新鮮で美味しい！」と箸が止まりませんでした。

岩手県立久慈工業高等学校

木製ベンチを寄贈



生徒が放課後の時間などを活用して製作したテーブル付き木製ベンチ8台が7月31日に村に寄贈されました。ベンチは村有林のスギを活用したもので建設環境科3年の10人が製作。贈呈式に出席した米田一君は「高齢の方々がこのベンチで休んでくれたら嬉しい。村のまつりなどでも活用してほしい」とベンチに思いを込めました。



写真右から晴山太一君、谷地皓希君、米田一君、小田村長、渡邊好章岩手県立久慈工業高等学校長

野田協業養豚組合設立40周年

組合の発展へ～50周年を目指す～

農事組合法人野田協業養豚組合が昭和49年の設立から40周年を迎え、7月11日に記念祝賀会が開催されました。組合長理事の平谷東英さんはあいさつで「生産者の高齢化や豚価の低下、口蹄疫やTPPの動きなど課題は多く、気が休まる時はないが、皆さんのおかげで40周年を迎えることができた。国内での生き残り」と地域の雇用拡大を含め、組合の長期経営を見据えた対応計画を進めていきたい。」と決意を新たにし、次の



平谷組合長理事



祝賀会の様子

50周年に向けた一歩を踏み出しました。



鉄入れを行う株式会社野田バイオパワー J P 大田代表取締役

気をもたらすものと期待されます。

燃料の調達を主に請け負う野田村森林組合の代表理事組合長である米田榮行さんは「広域の森林組合や製材所など木材関係者が協力して燃料調達を担うことで、野田村の組合員のみならず県北地域の活性化に繋がる。出荷し木材を活用することで森林も健康になる」と事業に期待するとともに、「頑張っていかなければ」と気持ちを引き締めていました。

野田バイオマス発電所 安全祈願祭

造成工事がスタート

6日、株式会社野田バイオパワー J P (大田代表取締役) は明内地区に建設予定である野田バイオマス発電所の造成工事着工を発表しました。本発電所は、年間で一般家庭およそ26,800所帯分の発電量を見込む、売電を主目的にした発電所で、2016年4月の営業運転開始を目指しています。発電所完成による雇用創出は約30人と見込まれており、地域に活



野田バイオマス発電事業着工記者発表の出席者

「元気いちゃんクラブ」活動支援事業

手作り玩具でいちゃんと遊ぼう!

野田村地域包括支援センターが実施する人材育成事業「元気いちゃんクラブ」。クラブでは手作りのおやつや玩具を子どもたちにプレゼントしたり、遊び方を教えたりする活動を行っています。4日には会員と地域の子どもたちとの交流が行われ、子どもたちはあいにくの雨をもとせぬ、会員手作りの水鉄砲やパチンコなどで夢中になって遊びました。

会員の大澤繁男さんは「こんなに喜ぶとは思ってなかった。作った甲斐がある。また何か作ってあげたい」と温かい目で子どもたちを見つめていました。



玩具をつくるクラブ会員



いちゃん水鉄砲直して～!



水鉄砲でいちゃんと遊ぶ様子

南浜公民館建前

餅まきに歓声

6日、南浜高台団地で南浜地区公民館の建前が行われ、餅1,000個のほかお菓子などが振る舞われました。

餅は地域住民自らが餅つき、成形、袋詰めを行ったもので、建前に招待された放課後児童クラブの児童16人も、持参した袋いっぱいに餅やお菓子を拾い、近隣住民とともに棟が上がったことを喜びました。



降ってくる大量の餅に歓声が上がりました

契約会社が組合に設立祝金

カモミール栽培始めませんか？



降旗幹生課長(写真左)から祝い金を受け取る生産者の武又良子さん

1日、生産組合と栽培契約を結ぶ株式会社相互カミツレ研究所から生産組合に対し設立に対する祝い金が贈呈され、栽培農家が激励を受けました。

昨年秋から生産組合による本格的な栽培が始まったカモミール。栽培は難しくなく、契約栽培で全量買い取りのため収穫した分が収入につながります。栽培農家を募集していますので、興味のある方は村産業振興課農林班(☎78・2926)にご連絡ください。

(栽培スケジュール)

作業	時期
播種	8月中旬～9月上旬
定植	10月上旬
刈取り	6月上旬
乾燥	1ヶ月間
裁断・出荷	7月中旬

友好市町村だよ！

アポイの樹風呼ぶまち 様似町

第44回アポイの火まつり開催

～アポイ太鼓新曲披露～

第44回アポイの火まつりが、2・3日に開催され、延べ2万6千人の観客が、踊りや音楽のステージ、ねぶたパレード、花火大会、歌謡ショーなどを楽しみました。様似伝統のアポイ太鼓のステージでは、神戸の和太鼓松村組が東北の震災復興支援のために作った曲「北の灘」をアポイ太鼓として初披露するなど、勇壮な太鼓の演奏を行いました。また、アポイ太鼓のメンバーとして活躍した外国語指導助手のアーリー先生が、任務を終え、様似町を離れることになり、この日が最後の演奏だと説明があると、町民からひときわ大きな拍手が送られました。



最後のアポイ太鼓の演奏をするアーリー先生(右端)

e-スポ×放課後児童クラブ

スポーツを通して世代間交流

7月24日、毎週木曜日に村体育館で開催されているe-スポに放課後児童クラブの児童13人と神奈川県の子クラブ“虹の子クラブ”の児童18人が遊びに来ました。e-スポ参加者の高齢者22人と子どもたちはグループごとに分かれ、輪投げやシャッフルボード、スカットボールなどを共に楽しみ交流を深めました。子どもたちは高齢者がどんどん技を決める姿に「すげえ〜っ!」などと感嘆の声を漏らし、驚いていました。

e-スポはニュースポーツを中心とした身体を動かす場で、誰でも参加することができます。地域スポーツコーディネーターの関本さんが楽しく身体を動かせるプログラムを考えているので、興味のある方は体育館をのぞいてみてはいかがでしょうか。

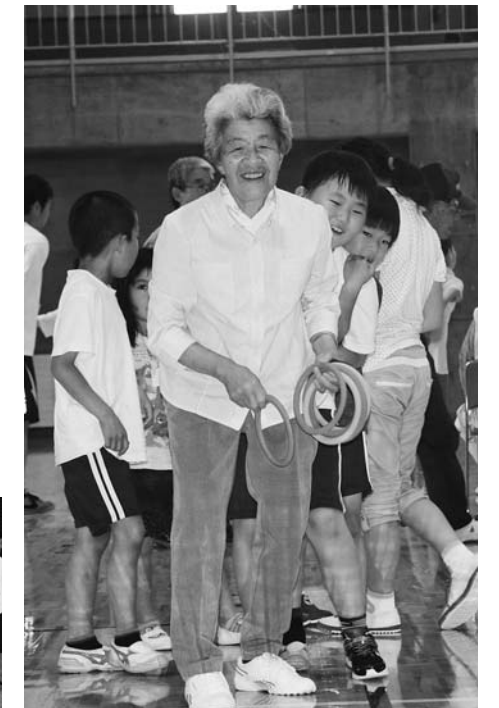


「こうやるんだよ」優しく教えてくれました



みんなでボールの行方を見守ります

ぽあちゃんすげえ〜!



交流の様子。それぞれのグループで、子どもたちが高齢者に教わりながらスポーツを楽しんでいました

3歳児健診

健康な歯きらり★

★はお母さんからのメッセージです

8日に村総合センターで行われた1歳6カ月・3歳児健診でむし歯がなかった3歳児の子どもたち7人を紹介します。

むし歯の出来やすさは一人ひとり違います。生活を振り返りながら、健康な歯を目指しましょう。

はたむらまな か 畑村真佳ちゃん(中平)



★これからも歯みがき頑張ろうね!

まい た しゅう 米田丞くん(北区)



★これからも歯みがき頑張ろうね!

つちない さら 土内渚愛ちゃん(南浜)



★仕上げみがきを頑張ろうね!

ふる だて きょう か 古館京佳ちゃん(米田)



★これからも歯みがき頑張ろうね!

さわ ぐち いん しん 澤口胤舜くん(横町)



★仕上げみがきこれからも頑張ろうね!

おお さわ あかり 大沢明里ちゃん(旭町)



★むし歯なかったね!

みち がみ 道上あいちゃん(上明内)



★糸ようじ頑張ろうね!

歴 史 探 訪

伏津館跡現地説明会
 戦国時代の城館跡を見学



調査員から建物跡について説明を受ける参加者

県文化振興事業団埋蔵文化財センターが昨年度より調査を進めている伏津館跡の現地説明会が7月16日開催されました。

遺跡は、戦国時代(15世紀)の城館で、有力者の居館とみられる四面庇付の建物跡や曲輪(城跡の区画)、土塁、堀跡や中国産の青磁碗など貴重な遺物が発見されました。地域住民をはじめとする95人の参加者は、城跡の急な斜面を登り、遺跡の大きさを実感していました。

当時使用されていた貴重な陶磁器も展示されており、この地域にどんな有力者がいたのか思いにふけていました。

岩手考古学会第46回研究大会
 蕨手刀について理解を深める!

7月26日、村生涯学習センターで岩手考古学会第46回研究大会「北三陸の蝦夷・蕨手刀」が開催されました。

大会では、平成25年度に調査が実施された平清水Ⅲ遺跡や中新山遺跡で出土した蕨手刀など8件の報告がありました。

一般を含む90人の参加者は、古代の蕨手刀を手がかりに久慈・野田地方の歴史について理解を深めました。



蕨手刀など考古学の最新成果が報告されました

★9月のおはなし会★

図書館ボランティア「あっぷぷ」による読み聞かせの会です。読み聞かせのほかにも手遊びや歌遊びなど、楽しく活動しています。

お気軽にお越しください。

- 日 時 9月20日(土) 14:00~
- 場 所 村図書館内 児童室

野田村読書感想文コンクールのお知らせ

今年も読書感想文コンクールを開催します。この機会に読書をする習慣を身につけて、自分の思いを形にしてみませんか?

たくさんのご応募、お待ちしております!

- 募集内容 読書感想文、読書標語、読書感想画
- 応募資格 野田村に在住、在学、在勤する人 ※読書標語は、中学生以上
- 提出先 小・中・高校生：各学校を通じて応募
 その他：村教育委員会事務局
- 応募期間 平成26年9月1日(月)~平成27年1月23日(金)
- 問合せ先 村教育委員会事務局 ☎78・2936

本をたくさん
 読もう!



レクイエム・プロジェクト北いわて2014
 未来への希望を願って響かせる

7月27日に村体育館で「レクイエム・プロジェクト北いわて2014」が開催され、約450人の観客は心を合わせた祈りの歌声に感動を味わいました。

コンサートでは、村のコーラスグループ「コールわさらび」が出演したほか、県内外から集まった約80人が本村出身の詩人宇部京子さんの詩から作られた曲などを歌いました。新山麻美さんのフルート演奏では来場者の胸に素敵なハーモニーが響き渡りました。



熱中症予防教室
 暑さに負けねえで過ごしましょ♪

7月31日に、村体育館で「熱中症予防教室」が開催され、村民11人が参加しました。

講師には大塚製薬(株)の堀直也氏を迎え、熱中症が起こる原因や対処法など、わかりやすく説明して頂きました。

講師からは、「高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなるため、こまめな水分補給を心がけるように気をつけてほしい」との助言があり、参加者は真剣な表情で聞いていました。



教室の様子

野田村悠YOUスポーツクラブ「水泳教室」
 上手に泳げるようになったよ!

4日、5日に村民プールで小学3年生から6年生を対象とした「水泳教室」が開催されました。



2日めには全員が泳げるようになりました!

参加した21人の児童らは、八戸スイミングスクールの先生の指導のもと、水に慣れるところから始め、主にビート板を使ったクロールの練習を行いました。

教室では、夏に多い水難事故についての説明も盛り込まれ、ペットボトルとポリ袋を使って実際に水に浮かんでみる体験も行いました。

馬とのふれあい事業
 お馬さん、ありがとう!

7月18日に小学1,2年生を対象とした馬とのふれあい事業が開催されました。この事業は、青森乗馬倶楽部のご支援により震災以降毎年行われているもので、乗馬やエサやりのほか、今年は大勢で乗れる馬車への乗車体験をさせていただきました。



どきどきのエサやり



馬車に乗り、いつもとは違った景色を楽しみました

児童らは大きな馬の背中に乗り、少し顔をこわばらせながらも笑顔で楽しみました。動物とのふれあいを通して、命の大切さや思いやりを学ぶ貴重な時間となりました。

食中毒・熱中症に注意!

日差しが強く、気温や湿度が高くなる夏場は食中毒・熱中症が起こりやすい時期です。

★食中毒予防の3原則で菌とさよなら!

菌を「**つけない** **増やさない** **やっつける**」
食品は早めに消費し、手をよく洗う・調理器具や食器は清潔なものを使う・食品はよく加熱するなど意識して行いましょう。

★熱中症予防

こまめに水分をとり、外出する際は帽子や日傘を利用しましょう。特にお子さんや年配の方は熱中症になりやすいので気をつけましょう。

災害義援金の受入状況

村にいただいた義援金についてお知らせします。皆さまからの温かいご支援、ありがとうございます。

- 受入期間
7月1日～7月31日
- 受入件数、金額
8件 236,324円
- 受入総件数、金額
1,256件 105,853,963円



九戸地区育英会奨学生(予約採用)募集

教員を目指す大学生などの奨学生を募集します。

■応募資格

- ①岩手県の教員を志望している学生
- ②学業成績に優れ、品位方正な人
- ③心身ともに健康な人
- ④久慈管内に本籍がある人

■申請期間 10月23日(木)まで

■申請受付 教育委員会 ☎78・2936

■問い合わせ

久慈市教育委員会総務学事課 ☎52・2154

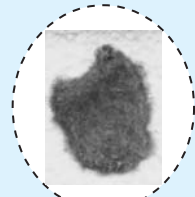


マイマイ蛾が発生しています

成虫や卵には殺虫剤がほとんど効きません。最も効果が高いのは卵を剥がすことです!

剥がした卵は袋に入れ、口を閉じて燃えるごみに出してください。

大量発生抑制のため、卵の駆除についてご協力をお願いします。



マイマイ蛾の卵塊



ペットボトルなどで剥がし取ります

生活再建住宅支援事業の注意事項

事業を活用した住宅の新築を考えている方は下記の点にご注意ください。

1、事前に相談(※重要)

事業を利用するための要件や必要書類の収集など、分からないことや気になることがある時には、役場や設計業者、大工さんなどに事前に相談しましょう。

2、家を建てる前に申請

実際に家が建った後に補助金をもらえないという事態にならないように、事前に申請をしましょう。(家を建てた後でも申請は可能です)

3、補助を受けるための要件を確認

様々な補助メニューにはそれぞれ要件が定められています。要件を満たさなければ補助を受けられないので注意しましょう。

■問い合わせ

地域整備課 ☎78・2932

まずは相談から!



工務店を紹介します

～岩手県地域型復興住宅マッチングサポート制度～

再建が本格的に始まる中、家を建てられる工務店が見つからないという場合でも円滑に家を建てることのできるよう、県内の信頼できる工務店を138グループの中から紹介します。

■問い合わせ

岩手県地域型復興住宅推進協議会
☎019・651・0784



医療費助成制度のお知らせ

村では、医療機関で支払う一部負担金を助成しています。

■該当となる人

乳幼児(小学校入学前)、児童生徒(小学生～高校生)、重度心身障害者(身体障害者手帳1・2級など障害基礎年金1級の該当者)、ひとり親家庭(18歳未満の子を扶養している配偶者のいない人とその扶養されている子)、妊産婦(妊娠5カ月目に入る月の初日から出産した月の翌月末まで)、寡婦(過去に18歳未満の子を扶養したことがある配偶者のいない女性)

この制度は所得制限があります。前年度から引き続き該当となる人にはすでにお知らせしていますが、受給資格があると思われる人は住民福祉課までお申し出ください。

■問い合わせ

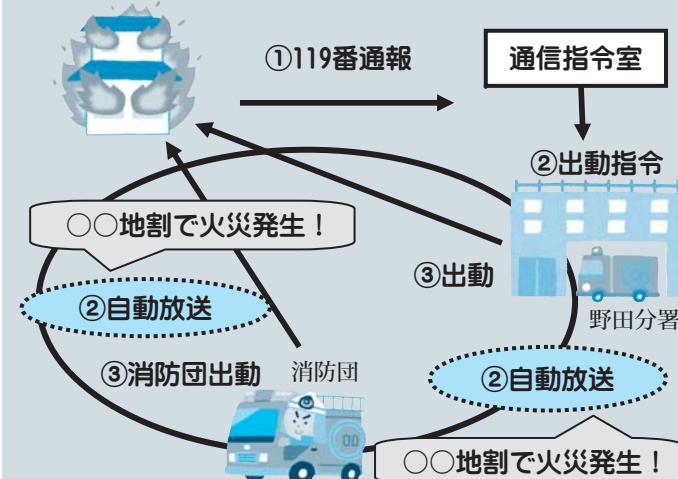
住民福祉課 ☎78・2928



火災発生時の放送が変わります

今まで役場で行っていた放送は、2日から、久慈広域連合消防本部が村の防災行政無線を使って直接放送することとなりました。

火災発生場所についても、「〇〇地区」から「〇〇地割」と放送することに変更となりますので、よろしくお願いします。



■問い合わせ

総務課 ☎78・2111

②が本部からの直接放送

住民福祉課だよ!

今月号のテーマ：村民一人あたりのごみ排出量は…?

私たちは、毎日どのようなごみをどのくらい排出しているのでしょうか?

野田村では毎月120 t 前後ごみが排出されています。

この量はおよそ… 村民一人当たり **0.85kg**/日です!!
リサイクルなどで再利用できるごみ(資源ごみ)は10%程度。
その他は、燃やす・埋めるなどの処理になります。



きちんと資源ごみとして分別することで、ごみの量が減るとともに限りある資源の有効活用に繋がります。

次の世代のためにもごみの分別を心がけましょう。



年金情報

追納をおすすめします！

老齢基礎年金の年金額を計算するときに、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間がある場合は、全額納付した場合よりも年金額が低額となります。

免除期間などの保険料は、後から納付（追納）することで年金額を増やすことができます。

追納を行う場合は、申し込みが必要です。申し込み後に発行された納付書で納付してください。

※追納ができるのは
免除期間から **10年以内** です。

詳しくは、下記連絡先にお問い合わせください。

■ 問い合わせ
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111
村住民福祉課 ☎78・2928

戸籍の窓口
7月受け付け分（敬称略）

★お誕生おめでとう
障子上艾夏(文見・美幸) 米 田

■ご冥福を祈ります
澤 里 賢 治 (46) 中 平
塚 野 治 (59) 和野平

人の動き
男 2,183 人 (-1)
女 2,331 人 (±0)
計 4,514 人 (-1)
世帯数 1,654 世帯 (+1)
(人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 5件
○救急車出動件数 14件
(うち村外 4件)
○飲酒運転検挙者数 0人

駐在所だより
★山の恵みの収穫よりも安全第一で！
「きのこ採り」に夢中になり、山の奥に入り込んでしまい戻れなくなる事例が多く見られます。
山岳遭難は、多くの人に心配と迷惑をかけることとなります。
無事な帰宅を待つ家族のためにも『山の恵みの収穫よりも安全第一』に考えて行動しましょう。
詳しくは、野田駐在所☎78・2161までお問い合わせください。

ほつとひといき
■今回は、LIGHT UP NIPPON 野田村実行委員会を取り上げました。いかがでしたか？
■花火に込められた思いや、取り組む人たちの頑張りを少しでも知ったり感じたりしていただけたら嬉しいです。■そして広報発行日の今日から野田まつりですね！■次号ではまつりについて特集を組みたいと思いますので楽しみに★

自衛官募集
各種自衛官を募集しています。

■防衛大学校学生（推薦）
防衛大学校学生（総合選抜）
応募資格：高卒(見込含)21歳未満
受付期間：9月5日から9月9日

■防衛大学校学生（一般前期）
防衛医科大学校医学科学生
防衛医科大学校看護学科学学生
(自衛官コース)
応募資格：高卒(見込含)21歳未満
受付期間：9月1日から9月30日

■問い合わせ
自衛隊久慈連絡所
☎0194・53・5419

**希望郷いわて国体・希望郷いわて大会
公式ポスターデザイン募集**

■募集作品の種類
①第71回国民体育大会（希望郷いわて国体）本大会用
②第16回全国障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）用
③第71回国民体育大会冬季大会用
※①と②は2点1セットでの募集

■応募資格 小学生以上
■応募期限 10月10日(金)
■応募・問い合わせ
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
☎019・629・6295

8月は電気使用安全月間
夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。暑さにより注意力が散漫になりがちなため、感電事故が多くなる傾向があるのもこの時期です。日頃から電気安全に心がけましょう。

岩手県立大学研究成果発表会
日頃の研究成果や地域貢献活動を県民の皆様にお伝えする発表会を開催します。今回は「震災復興」などをテーマとした研究成果発表会です。お気軽にお立ち寄りください。

■日時 9月19日(金)、20日(土)
午前10時から

■場所 岩手県民情報交流センター
アイーナ8階(803、812)

■参加費 無料
■問い合わせ
岩手県立大学教育研究支援室
☎019・694・2027

軽米地区県公所一般公開
県北農業研究所、県北家畜保健衛生所及び中央農業改良普及センター軽米普及サブセンターの3公所では、多くの皆様に業務内容・成果を知っていただき、農業をもっと身近に感じていただくために、合同一般公開デーを開催します。

■日時・催し物
9月5日(金)午前9時～午後3時
・公開園芸セミナー
・公開雑穀セミナー
・畑地かんがい実演会など

9月6日(土)午前9時～午後2時
・へっちょこだんごづくり(8/29までに電話申込)、山内神楽演舞など
■両日開催
・新品种の紹介、試食
・農産物の販売、収穫体験など

■場所 農業研究センター県北農業研究所
■問い合わせ・申し込み
農業研究センター東北農業研究所総務課 ☎0195・47・1070

多重債務無料相談
東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの人からの相談に応じています。相談無料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

■時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前8時30分～午後16時30分

■相談専用電話 ☎019・622・1637

福祉のしごと地域就職フェア
福祉施設・事業所などが個別面談方式で職員採用案内や事業紹介を行います。福祉資格などに関する相談にも対応しますのでどなたでもお気軽にご参加ください。

■日時 9月4日(木)12時30分から
■場所 久慈グランドホテル
■問い合わせ 岩手県社会福祉協議会岩手県福祉人材センター
☎019・601・7061

シルバー110番特別相談デー
高齢者やその家族を対象として、法律・医療・税金・年金・介護・認知症の悩みや知りたいことなど、専門家が電話や来所により相談無料・秘密厳守で応じます。

■主催 岩手県高齢者総合支援センター
■開催日 9月20日(土)
午前10時から午後3時
■相談受付(フリーダイヤル) ☎0120・84・8584

保管証券類の返還
税関では、戦後海外から引き揚げてこられた方々からお預かりした未返還の保管証券類をお返ししております。返還の請求はご本人だけでなくご家族の方でも構いません。お気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ
函館税関監視部統括監視官部門
☎0178・33・0423

広報クイズ 山葡萄ワインが1人に当たる！

今月の広報を読んでクイズにお答えください。
Q 国産ワインコンクールで銅賞を受賞したのは何年ものの山葡萄ワイン紫雲？
① 2011 ② 2012 ③ 2013

■応募方法
はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて次の住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当

■応募期限 9月5日(金)
■先月号の答え ③ニワトリ 村の鳥はセキレイでした！
■先月号の当選者 久保羽咲ちゃん、吉田さくらちゃん、佐々木明優華ちゃん、小野颯太くん、P.N STAP細胞はありません！さん
■お願い 当選通知をお届けするために必ず住所を書いて送ってくださいね！

LP小型容器安全利用のススメ
キャンプ・イベントなどでLPガス小型容器を使用するときは下記の点に注意しましょう。
★ 容器を横に寝かせて使用しない
★ 直射日光や火気を避けて使用する
★ 使用後は必ず容器バルブを閉める
★ 火気のない風通しの良い屋外に保管する
★ 不用になった容器はLPガス販売店に返却する
久慈地域高圧ガス保安対策協議会

この道60余年

(有) 櫻庭石材店
復業中！

戒名入れ、墓所工事一式、記念碑など

野田村新山33-11-5 TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402(会社工場)

残暑お見舞い申し上げます
暑さの中、疲れの中...
今年もお盆・お祭りが終わります
周りから虫の音が聞こえ涼しさを感じられます
体調の変化に気をつけましょうね
ご来店お待ちしております！

Beauty Salon セキモ
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

成人式御予約承ります

仏用盛籠
村内外配達致します。
七福スタンプ2倍進呈
パティオムラタ

五川 5-75-3 TEL 78-2845 FAX 78-2898

野田村スタンプ会より 大事なお知らせです

緑色のスタンプ券は平成26年8月末で使用できなくなります。
おじいちゃん！おばあちゃん！大切にタンスの引き出しにしまっている緑色のスタンプ券はありますか？ 8月末までは、緑・むらさき色のスタンプ券が混ざっている台紙でも買い物にご利用いただけます。
しかし、9月からはむらさき色のスタンプ券が貼ってある台紙のみ有効となりますのでご確認・ご注意下さい。
お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用ください。事務局☎78・2012

みんなの声 イラストコーナー

いつもたくさんのイラストをありがとうございます！
今月のお題は「ロボットのんちゃん」でした★
さあ、ご覧ください！
いろんなロボットが集まりましたよ～っ！

上手なイラストも届きました！



① 必殺、ひやくれつ肉球！で
広報クイズも解決！

吉田さくらさん
(横町・7歳)



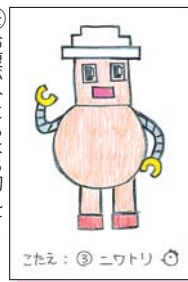
① 海の上でのびのびサーフィン！
気持ちよそそそそ！

小野颯太くん(玉川・9歳)



① おおっ！
これはもはやドラ○もん!?笑

PNサチコさん(旭町)



① お腹が今にもはち切れそう！

PN S T A P細胞はありません！



① 暑い日は風りんの音を聞き
ながらスイカを食べる！
最高だね！

米田麗乃さん(北区・8歳)



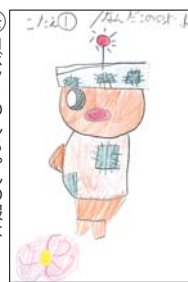
① もんげー!!
大好物はのだ塩ソフト！

吉田さくらさん(横町・7歳)



① 羽咲ちゃんの運勢は
ラッキーだーヤー！

久保羽咲さん(下新山・7歳)



① ロボットのんちゃんの服は
ケチじゃなく検約してるのかな？

佐々木美瑞さん(下泉沢・7歳)

Japan Wine Competition(国産ワインコンクール)2014 山葡萄ワイン紫雲 銅賞受賞!



7月24日、25日の2日間にわたり行われた国産ワインコンクールの審査の結果、国内改良等品種部門(赤)で“野田村の山葡萄ワイン 紫雲(2013)”が銅賞を受賞しました。山ぶどう本来の果実の風味が感じられるキレのいい辛口。受賞を記念して今月号の広報クイズの景品にしました！皆さんの応募お待ちしております！

1歳になったよ!

大沢和輝さん、里良さん 長女



おおさわ りおな
大沢 里桜奈ちゃん(上明内)

★お兄ちゃんから
歩けるようになったら一緒にお散歩行こっ♡